

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

**量産機「SKYDRIVE（SD-05 型）」の機体構造を担う複合材部品の
製造パートナーとしてインド有数の航空宇宙用複合材メーカー Kineco 社と提携**

コンパクトな「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社 SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、ファンボロー国際航空ショー2026 において、インドを代表する航空宇宙複合材メーカーの Kineco Limited（以下、「Kineco」）と「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の複合材製航空機構造体の製造に関する契約の締結を発表しました。本契約に基づき、Kineco の高度な製造能力を活用してグローバルなサプライチェーンを構築し、2028 年の商用運航開始を目指します。



■ **本提携の主なポイント**

- **包括的な生産サポート**：Kineco の役割は、認証取得支援、および量産体制の構築まで多岐にわたります。
- **産業規模のインフラ**：製造には、インド・ゴア州にある Kineco の最新設備である 3m×12m の Scholz 製オートクレーブ（インド最大級の航空宇宙用複合材処理システム）を活用し、将来的な増産に対応できる体制を整えます。

■ **拡張可能な製造エコシステムの確保**

複合材分野で 30 年以上の実績を持つ Kineco は、鉄道や航空宇宙、防衛、海洋、再生可能エネルギーなど多岐にわたる産業において、インドを代表するエンジニアリングおよび製造企業です。同社はこれまで、世界の手メーカーや主要顧客に対し、最高水準の航空宇宙品質と厳しい認証基準を満たす複合材構造体を提供してきた豊富な実績があります。

SkyDrive は「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに掲げ、空が日常的な移動手段として活用される未来の実現に向け、空飛ぶクルマを開発しています。

高電圧の電動推進システムや複雑な機体アーキテクチャを採用する空飛ぶクルマにおいて、軽量化、構造の完全性、安全性、量産性、そして航空当局の認証クリアを両立するた

めには、高度な複合材構造が不可欠です。Kineco の最先端の複合材製造能力は、これら次世代の機体ソリューションを実現する上で極めて重要な役割を果たします。

SkyDrive が培ってきた機体開発の知見と、Kineco の高度な複合材製造の技術力を融合させることで、「SKYDRIVE」の技術的成熟度、信頼性、そして量産体制をさらに強化し、将来的な増産にも柔軟に対応できる製造エコシステムを確立してまいります。

■ 各コメント

Kineco Group CEO Vivek Srivastava 氏

SkyDrive 社と、空飛ぶクルマにおける戦略的パートナーシップを締結できたことを大変嬉しく思います。この提携は、持続可能な航空技術の発展に向けた日印両国のコミットメントを反映するものであり、最高水準の品質、信頼性、および卓越した製造技術を満たす、複雑かつ安全性に直結する複合材航空機構造体を提供する Kineco の能力を示すものです。

「SKYDRIVE」の商用化を目指す SkyDrive 社をサポートし、インドが高価値な航空宇宙製造のグローバル拠点としての競争力をさらに高めていくことを楽しみにしています。

株式会社 SkyDrive 最高技術責任者 Arnaud Coville

「SKYDRIVE（SkyDrive 式 SD-05 型）」の航空機構造体の開発および製造において、インド大手の航空宇宙複合材メーカーである Kineco と提携できることを大変うれしく思います。Kineco は、世界中の様々な大手メーカーへの供給を通じて幅広い経験を培っており、現在も生産能力と技術力を強化するために多大な投資を行っています。優れたエンジニアリング体制と広範なネットワークを持つ同社との協力により、SkyDrive は量産化を加速することができます。この協定は、SkyDrive の製造エコシステムを強化するだけでなく、最先端の空飛ぶクルマの分野における日印両国の技術的・産業的な絆をさらに深めるものです。

■ Kineco Group について

Kineco グループは、1995 年に設立され、航空宇宙、防衛、鉄道、再生可能エネルギー、および産業分野において多角的な事業を展開し、世界 3 カ国に 9 つの製造拠点を構えるインドの大手企業です。航空宇宙・防衛部門は、固定翼機、回転翼機から宇宙船にいたるまで、インドおよびグローバルな航空宇宙・防衛の OEM 向けに、高度な複合材部品の製造および組み立てを専門としています。鉄道部門は、鉄道車両の内装用ターンキーソリューションおよび重要な外装部品の提供において、インド国内の市場リーダーです。また、デンマークの Semvac A/S（鉄道向け衛生システムのサプライヤー）や、英国の TRB Lightweight Structures（軽量・サステナブルなソリューションを提供する企業）の買収を通じてヨーロッパにも進出しています。さらに、フィンランドの Exel Composites Oyj との合併事業を通じて、風力エネルギー、輸送、インフラ、電気通信業界向けに高度な引抜成形複合材ソリューションを提供しています。

<https://www.kinecogroup.com/>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 8 年 3 月付）<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf>

《株式会社 SkyDrive 概要》

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO 福澤知浩
URL	https://skydrive.co.jp/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須
子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社 AlterSky：愛知県豊田市
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018 年 7 月に設立、愛知県豊田市を主拠点にコンパクトな「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループの工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与、2020 年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功、2025 年には大阪・関西万博にてデモフライトを実施しました。2028 年のサービス開始を目指し、引き続き機体開発に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ

《株式会社 SkyDrive》

広報 石井

Tel：090-6389-3584

Email：info@skydrive.co.jp

<https://skydrive.co.jp/contact>